

12月市議会

# 市長の政治姿勢を問う

## 代表質問は 12月2日午後 (予定)

高坂 進市議が行います

- コロナ禍対策としての中小業者支援について
  - ・現状 ・国保税の減免 ・休業補償の状況
- 生活支援課相談室を第一庁舎に
  - ・ワンストップサービスで支援課への相談が必要となった件数
  - ・生活支援課の相談室を第一庁舎に作ることにについて
- パワハラ調査委員会について
  - ・経緯 ・調査範囲 ・基準・要綱 ・今後の予定
- 市長室のシャワー室移転について
  - ・経緯 ・利用状況 ・契約・工事までの経過 ・見積もり
- 契約問題について
  - ・分類する基準 ・競争入札の条件 ・随意契約の状況
  - ・選定 ・課題と今後の方向性
- マイナンバー問題について
  - ・普及状況について ・これまでに使った金額 ・市民の権利
- 市長の政治姿勢について
  - ・逮捕された私設秘書といわれる人物との関係
  - ・次期市長選の出馬について



●反対する条例  
・こともたちの未来支援基金の設置、管理条例の制定  
市民から、4月に困窮する子どもたちへ使ってほしいと1億円の基金が寄せられました。今回、進学希望の生徒約6000人に6万円を支給する3500万円の予算が提案されました。コロナで困っている子どもたちという市民の願いに沿うならば、対象者を広く配布することが必要ではないでしょうか。市長は

●その他 国府台公園野球場整備工事で、スタンド撤去箇所の埋蔵文化財調査を実施した結果、新たに当初想定と異なる位置に遺跡があることが判明し、工事費の変更や工期延期が見込まれることが報告されました。

11月29日から、12月議会が始まります。代表質問は高坂進市議が、他の4人は一般質問を行います。  
12月議会の提案議案は25件(条例7件、予算4件、契約2件、指定管理2件、一般2件、人事1件、報告7件)となっております。  
今議会も冒頭に、市長の信任決議を提出予定です。9月議会中に、シャワー室の移動を決めていたのに、議会には一切、報告なしで進めました。

海外留学などを希望する生徒に1千万円を提供すると、記者会見で発表しました。寄付した方は、海外留学など希望していないことも判明しました。主旨に反するものです。  
・補正予算  
総務費にパワハラ調査委員会報奨金78万円が提案されました。越川議員と職員を調査する費用です。前議会で、特別委員会の設置が出来なかったものを、市長権限で予算化したものです。  
・国民健康特別会計補正予算  
マイナンバーカードの取得促進を目的に増額するものです。  
・副市長の選任について  
従来から副市長の2人体制に反対してきました。この4年間の実績など示されていません。

## 日本共産党市川市議団報告

2021年12月発行 第334号

市川市八幡1-1-1 市川市役所内控え室 047-334-1111 (18218)

# 12月市議会

## 一般質問の内容と日程

### 金子貞作市議

12月8日（水）午後1時

- 地球温暖化防止対策について
  - (1) 省エネ・再エネの取り組みについて
  - (2) グリーンリカバリーを柱とする経済成長戦略について
- 教育行政について
  - (1) 家庭教育の支援について
  - (2) 消費者教育について
- 議場の利活用について

### 廣田徳子市議

12月9日（木）午前10時

- インフルエンザ予防接種の費用補助について
  - (1) 高齢者の補助金について
  - (2) 子どもの補助金について
- 選挙の投票について
  - (1) 投票所にいられない人への支援について
  - (2) 投票率を上げる対策について
- 保育行政について
  - (1) いちかわ保育ルームについて
  - (2) 子ども送迎ステーション整備について
- 学校教育について
  - (1) オンライン授業の進捗状況について
  - (2) 不登校、適応教室の生徒の対応について

### 清水みな子市議

12月9日（木）午後1時

- コロナ禍での弱者対策について
  - (1) 子どもの貧困対策（子ども食堂、子どもの居場所づくり）について
  - (2) 公共施設や学校のトイレへの生理用品を置く取り組みについて
- 第一庁舎の課題について
  - (1) 駐輪場の改善について
  - (2) 7階共用スペースの活用について
- 本八幡駅北口の再開発について
  - (1) 本八幡駅北口再開発の進捗状況と課題
  - (2) E地区再開発の進捗状況と課題
- 公園整備について
  - ・新小塚山公園と旧小塚山公園の整備について

### やなぎ美智子市議

12月9日（木）午後2時

- コロナ後遺症対応について
  - (1) 相談窓口について
  - (2) 後遺症外来を実施している医療機関に関する課題と本市の対応について
  - (3) 自宅療養で医療機関に受診していない感染者への対応について
- 介護人材不足の影響について
  - (1) コロナ禍が介護人材確保に及ぼした影響
  - (2) 訪問介護のホームヘルパー不足の実態
  - (3) 朝・夕・夜時間帯の介護サービスの現状
- 高齢者福祉施設の避難確保における実態調査について
  - (1) 市内特養ホームの調査結果について
  - (2) 災害警戒区域に立地している特養ホームの現状について
  - (3) 市としての対策について

